

建設業法第26条に基づく 監理技術者講習

建築士会
CPD認定
プログラム

国土交通省 登録講習機関 登録番号第12号(登録日平成27年6月22日) 公益社団法人 日本建築士会連合会 主催

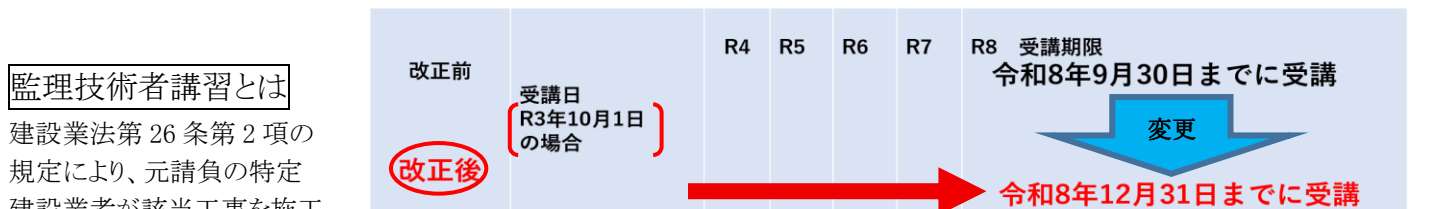
オンデマンド講習のご案内

各月に1ヶ月間の受講期間を設定。お期間内にご自身のタイミングで受講可能。

・申込方法 WEB 申込みのみ 詳しくは日本建築士会連合会の HP をご確認ください。

開催期間	申込み期間	受講料
各月 1日～30日まで	申込み月の前月の17or18日まで (9月に申込みの場合、 8月18日(火)まで)	WEB 申込みのみ 9,500 円 (テキスト代・消費税込)

令和3年の法改正により令和3年10月1日受講の場合は ⇒ 令和8年12月31日までに受講すれば良いこととなりました!!



★安心してください。土木系の監理技術者が受講された場合でも、監理技術者講習修了履歴ラベルが交付されます。

設計者の方々も建築施工の知識を得るために、この機会にぜひ、積極的なご受講をお願いします。

設計者側として知っておくべき、施工者・建築工事従事者側で現場の学習をすることで実務に役立てます。また杭問題などの時事問題や最新技術や材料を学べて、しかも、CPD 単位が6単位つきます。

対象者 全ての分野の監理技術者または、建築施工の学習を目的とする方全て

建築士会の監理技術者講習の特色

特色1 建築工事に特化した講義内容と充実したテキスト

他の登録講習機関の同講習は建築、土木ほか一体の講義内容ですが、本会では「建築工事に特化した講義内容」と現役ゼネコン第一人者、学識経験者の執筆による実務に役立つテキストを使用します。

したがって特に「建築工事の分野で活躍されている監理技術者」にとりましては充実した講習となります。

★安心してください。土木系の監理技術者が受講された場合でも、監理技術者講習修了履歴ラベルが交付されます。

特色2 公共工事入札等での加点*となる建築士会 CPD 単位が取得できます！

本会の講習修了者は CPD 単位6単位が取得できます。

2022年4月調べ、45道府県、47市、2町、内閣府、国土交通省、他団体の工事入札、入札参加資格審査等において建築士会の CPD 実績証明書*が加点等に活用されています。

特色3 さらに WEB でも CPD 単位が追加取得できます！

本会の講習修了者は上記の CPD6 単位の他、受講者専用マイページにログインし、WEB 上で CPD 問題に解答・正答することでさらに建築士会の CPD 単位が年間最大 18 単位取得できます。

*建築士会の CPD 制度への参加が必要です。また、CPD 実績に対する加点評価の扱いは行政機関により違いがあります。

お申し込み・お問い合わせ先

公益社団法人 日本建築士会連合会

〒105-0014 東京都港区芝 5-26-20 TEL:03-3456-2061E- メール:kanri@kenchikushikai.or.jp

